＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	雪国に活きる　安心快適住宅
グループの名称	花火の街・おおまがり　安心快適住宅研究会
直近採択グループ番号	04-0658-0113

（グループ代表者）

代表者名	佐藤　賢一　代表者印
代表者所属先	株式会社さとう
代表者所在地	秋田県大仙市藤木字東八圭68-5
代表者電話番号	01-8765-3232

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社最上材木店
事務局担当者名	最上　信司　印
事務局郵便番号	014-1413
事務局所在地	秋田県大仙市角間川町字稲荷中島24-5
事務局電話番号	01-8765-2313
事務局FAX	01-8765-3939
事務局担当者E-mail	mogamizaimokuten-1@voice.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	雪国に活きる　安心快適住宅
２．グループの名称(必須)	花火の街・おおまがり　安心快適住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0658-0113
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	秋田県内
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	佐藤　賢一
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社さとう
８．グループ代表者所在地(必須)	秋田県大仙市藤木字東八圭68-5
９．グループ代表者電話番号(必須)	01-8765-3232
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社最上材木店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	最上　信司
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	014-1413
１３．グループ事務局所在地(必須)	秋田県大仙市角間川町字稲荷中島24-5
１４．グループ事務局電話番号(必須)	01-8765-2313
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	01-8765-3939
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	mogamizaimokuten-1@voice.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	海外事業者の場合、製材・集成材・合板製造、プレカット構成員の出荷者による合法性の証明にて代替する
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	7	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	乾燥秋田スギ認証製品	秋田県	乾燥秋田スギ認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	対象物件において、契約または、着工予定が早いものより優先的に分配する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者の場合、製材・集成材・合板製造、プレカット構成員の出荷者による合法性の証明にて代替する

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 12	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
5	Ⅰ － 13	仙北西森林組合		019-1701	秋田県大仙市神宮寺字中川原37-1	0187-73-7163
5	Ⅰ － 14	秋田県森林組合連合会		010-0931	秋田県秋田市川元山下町8-28	018-866-7421
5	Ⅰ － 15	本荘由利森林組合		015-0885	秋田県由利本荘市水林381	0184-24-4141
5	Ⅰ － 16	吉田木材　株式会社		018-3505	秋田県大館市早口字深沢岱5-43	0186-54-2008
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 2	秋田製材協同組合		019-2611	秋田県秋田市河辺戸島字七曲台120-46	018-893-3120
5	Ⅱ － 3	秋田プライウッド 株式会社		010-0941	秋田県秋田市川尻町字大川反232	018-823-8511
5	Ⅱ － 4	株式会社 ウッド・ミル		011-0916	秋田県秋田市飯島穀丁大谷地259-1	018-8805-5515
5	Ⅱ － 5	株式会社 宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
34	Ⅱ － 11	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
5	Ⅱ － 16	吉田木材 株式会社		018-3505	秋田県大館市早口字深沢岱5-43	0186-54-2008
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 7	株式会社 グリーンハウザー		983-001	宮城県仙台市宮城野区中野字上小袋田18-1	022-254-4103
5	Ⅲ － 8	昭和木材 株式会社		017-0052	秋田県大館市松木境4-2	0186-50-6555
5	Ⅲ － 9	秋田パネル 株式会社		010-1612	秋田県秋田市新屋豊町8-59	018-863-7971
13	Ⅲ － 10	ジャパン建材 株式会社		136-8405	東京都江東区新木場一丁目7-22	03-5534-3711
5	Ⅲ － 18	有限会社 最上材木店		014-1413	秋田県大仙市角間川町字稲荷中島24-5	0187-65-2313
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
5	Ⅳ － 3	秋田プライウッド 株式会社		010-0941	秋田県秋田市川尻町字大川反232	018-823-8511
5	Ⅳ － 8	昭和木材 株式会社		017-0052	秋田県大館市松木境4-2	0186-50-6555
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
5	Ｖ － 1	株式会社 さとう		014-1412	秋田県大仙市藤木字東八圭68－5	0187-65-3232	○	
5	Ｖ － 19	株式会社 粟津鉄工建設		014-0066	秋田県大仙市川目字月山132番地の2	0187-63-7871		○
5	Ｖ － 20	伊藤設計スタイル 株式会社		014-0045	秋田県大仙市大曲若葉町2－58	0187-62-1005	○	
5	Ｖ － 21	有限会社 佐々木建設		014-1412	秋田県大仙市藤木字下野中54－3	0187-65-2345	○	
5	Ｖ － 22	株式会社 やまと建築事務所		014-0025	秋田県大仙市大曲大町2-24	0187-73-5955	○	
5	Ｖ － 23	鈴木住宅工房		014-0112	秋田県大仙市板見内字一ツ森519－2	0187-69-2190		○
5	Ｖ － 24	有限会社 佐々木工務店		019-2334	秋田県大仙市木原田字中野153	0187-77-2708		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通） ＜様式 2-2・Ⅵ-1＞

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
5	Ⅵ － 1	40756	株式会社 さとう		014-1412	秋田県大仙市藤木字東八圭６８－５	0187-65-3232	○	
5	Ⅵ － 17	40821	有限会社 倉田住建		019-1603	秋田県大仙市太田町中里字二十町２４２－３	0187-88-2020		○
5	Ⅵ － 19	40688	株式会社 粟津鉄工建設		014-0066	秋田県大仙市川目字月山１３２番地の２	0187-63-7871		○
5	Ⅵ － 20	40696	伊藤設計スタイル 株式会社		014-0045	秋田県大仙市大曲若葉町２－５８	0187-62-1005	○	
5	Ⅵ － 21	40746	有限会社 佐々木建設		014-1412	秋田県大仙市藤木字下野中５４－３	0187-65-2345	○	
5	Ⅵ － 23	40883	鈴木住宅工房		014-0112	秋田県大仙市板見内字一ツ森５１９－２	0187-69-2190		○
5	Ⅵ － 24	40749	有限会社 佐々木工務店		019-2334	秋田県大仙市木原田字中野１５３	0187-77-2708	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
5	Ⅵ － 1	40756	株式会社 さとう	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
5	Ⅵ － 17	40821	有限会社 倉田住建	11 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
5	Ⅵ － 19	40688	株式会社 粟津鉄工建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
5	Ⅵ － 20	40696	伊藤設計スタイル 株式会社	5 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
5	Ⅵ － 21	40746	有限会社 佐々木建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
5	Ⅵ － 23	40883	鈴木住宅工房	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
5	Ⅵ － 24	40749	有限会社 佐々木工務店	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 雪国に活きる　安心快適住宅	（地域型住宅供給対象地域） 秋田県内
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 花火の街・おおまがり　安心快適住宅研究会	（結成年） 2016　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0658-0113	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	当地域は、豪雪地帯に指定されており、雪害に対する対策と、温度差によるヒートショック等のリスクを軽減するため、断熱性能は、平成28年省エネ基準（断熱等性能等級4）を必須する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	お客様のニーズに合わせた、雪対策として、雪降ろし等の方法にあった屋根形状にする。また、構造体は、積雪荷重を考慮した設計とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	当地域は、年間日射熱地域区分がA2区分のため、夏季、冬季の日射熱の利用を考慮したデザインとする。	◎
④ ①～③の背景	秋田県の中でも当地域は豪雪地帯に指定されており、雪害による影響が深刻である。また、地域住民の高齢化が進み、冬季の温度差によるヒートショックによる死亡事故が懸念されている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	お客様の安心を保証するため、完成保証制度（ハートシステム）を推奨する。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 躯体の基本寸法は、105×105角、もしくは、120×120角とする	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 地域性を考慮したメーカー推奨商品を取りまとめ、使用建材の統一化を図る	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: グループ内にて、省エネ商品の絞り込みを行い標準仕様を設定する	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 木材、建材の共同購入により、仕入コストの低減を図る	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 施工構成員から定期的に進捗状況を確認し、安定供給を図る	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている→	内容: 事務局と建材流通構成員が中心となり、委員会設置を検討する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容: 事務局は商品情報や施策情報を収集し、施工構成員に周知させる。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容: 施工構成員は省エネルギー技術講習を受講し、現場は講習会テキストに沿った施工とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容: 地質状況に応じた地盤調査を実施する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容: 見積書は極力専門用語は避け、消費者のわかりやすい内容とする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容: 対象物件については、施主の協力を仰ぎ、構造見学会や完成内覧会を実施し、消費者にグループの取り組みをアピールする。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		補助対象住宅の適合申請において、不慣れな事業者や人員的に厳しい場合は、第三者事業者のサポートセンターを活用し、スムーズな申請手続きにて評価機関から適合証を取得する。		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）雪国に活きる　安心快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）秋田県内
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）花火の街・おおまがり　安心快適住宅研究会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0658-0113	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：住宅履歴情報サービス機関への登録を行う。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：ジャパン建材㈱の<住宅履歴の図書館>に保存・蓄積する。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：登録完了時に発行される証明書にて確認する。	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：共通の点検チェックシートを使用し、それに基づき行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：共通の補修チェックシートを使用し、それに基づき行う。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：共通のチェックリストに施主のサインを頂き確認する。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：引き渡し時や定期点検時などメンテナンスに関する情報提供や、相談会などを企画し勉強会を行う。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：グループ内にて企画を検討する。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：建材流通構成員と事務局が中心となり、メーカーの協力を頂き住宅相談会を行う。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：共通のメンテナンスチェックリストに基づく勉強会を行う。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：瑕疵保証以外に瑕疵保険会社が提供する延長保険サービスを提案する。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：施工構成員が維持保全が実施できない場合は、事務局が代替構成員を斡旋し実施する。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：瑕疵保険会社に依頼して、勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：メーカー、外部講師等の協力を仰ぎ、定期的な勉強会の実施。他、対象物件の見学会を行う。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：完了検査を行い、引き渡し前には施主確認を行う。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：検査チェックリストを作成し、事務局へ提出する。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：事務局が施工構成員から定期的に受注状況を確認し、受給計画を策定する。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：事務局・建材流通構成員が連携し、省エネ基準義務化に対応するため講習会を実施する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容：設計構成員は外皮計算・一次エネルギー消費量計算を習得し、施工構成員を支援する。	◎
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　今年度の参加目標人数	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　今年度の参加目標人数	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：事務局は開催日時を把握し、施工構成員に参加を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：メーカーの協力を仰ぎ、新商品情報の収集に努め、性能について検証する。	◎
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある → 内容：開発は行っておりません。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		定期的に、メーカー、建築関係機関、金融機関等に依頼をし、住宅建築に関わる、最新の情報・技術を学ぶため講習会等を開催する。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）雪国に活きる　安心快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）秋田県内
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）花火の街・おおまがり　安心快適住宅研究会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0658-0113	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	柱・桁・羽柄材（間柱・筋交・垂木・野地板・胴縁・野縁等）に85%以上、秋田県産スギ（合法木材）製品を使用する。（一部梁含む） 土台・梁に関しては、国内・国外（合法木材）製品を使用する。 床合板においても、合法木材を原料とした物を使用する。	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	秋田スギの山→原木供給業者→製材・合板・集成材製造業者→プレカット業者・木材流通業者→設計業者・施工業者→お客様への流れを基本とする。土台・梁に関して、秋田スギ材の使用が難しい場合（強度等）は、国内・国外（合法木材）製品を使用する。 合法木材の一部において、輸入製品の原木供給業者・製材・集成材製造業者の特定が難しい場合は、製材・合板・集成材事業者、プレカット事業者、木材流通業者の当グループ構成員による合法性の証明によって代替とする。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が流通構成員と情報交換を定期的に行い、グループ内で情報共有する	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が流通構成員と情報交換を定期的に行い、価格・在庫状況について情報共有する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：グループ内で受注状況・予定の情報交換を行い、需給予測を策定する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室、小上り等で提案する。	◎
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：地域柄上、施工が困難。	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：和室等のニーズがあれば提案する。	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：和室等のニーズがあれば提案する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：秋田スギの造作、羽目板等の使用を提案する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：ニーズがあれば提案する。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：当地域は年間日射熱地域区分がA2区分のため、夏季、冬季の日射熱の利用を考慮したデザインとする。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：お客様のニーズに合わせた、雪降ろしの方法にあった屋根形状にする。また、構造体は、積雪荷重を考慮した設計とする。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の景観に馴染むような設計計画を行う。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：ニーズがあれば提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地場産業製品の積極的採用と、地元業者様での施工に努める。	

カ. その他

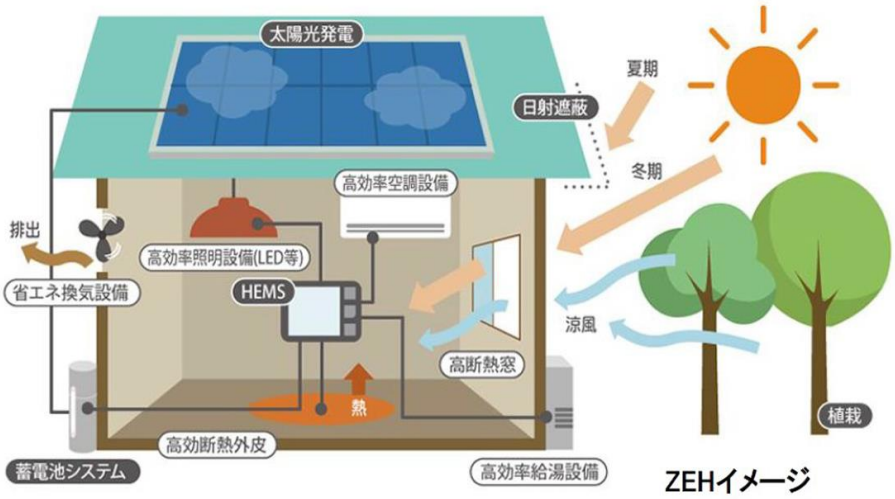
【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地の商品を採用し、グループとして復興に寄与する活動を心がけたい。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	物資・人的等等の要請があった場合協力していく	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 雪国に活きる　安心快適住宅	（地域型住宅供給対象地域） 秋田県内
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 花火の街･おおまがり　安心快適住宅研究会	（結成年） 2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0658-0113	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅･建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ･エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。



●高度省エネ型（認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅）

夏季・冬季の日射熱の利用を考慮したデザインとし、断熱性能は H28 年省エネ基準（断熱等性能等級 4）とする。

●ゼロエネルギー住宅

ゼロエネルギー住宅の基準に則り、高断熱外皮を最優先とし、一次エネルギー消費量を抑える。

それにより、設備機器のコスト高も抑えたプランニング、設計を心がける。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。